

令和6年度 次世代省エネ建材の実証支援事業

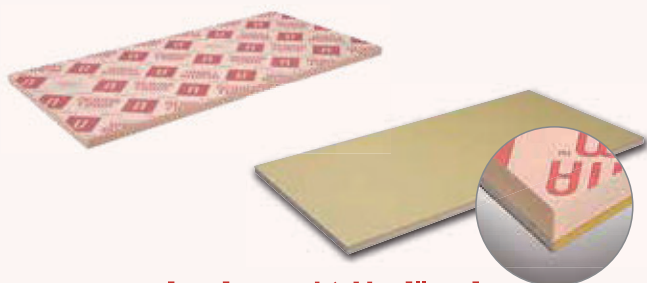
補助金のポイント

外張り断熱
内張り断熱
窓断熱
3つのコースから
選べます!

最大 **400万** ※1 円お得にリフォーム

※1 外張り断熱(1~4地域)で改修の場合。内張り断熱、窓断熱で改修の場合は最大200万円となります。
※本パンフレットは2024年5月時点での情報を元に作成しております。
今後の発表により記載内容と変更となる可能性があります。

NEOMA[®]FOAM
ネオマフォーム



ネオマ断熱ボード[®]

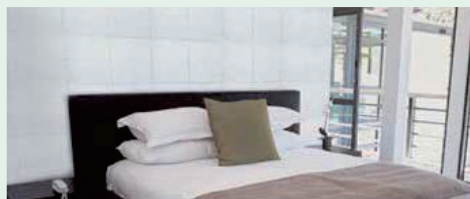
AsahiKASEI
旭化成建材

防災ガラス窓

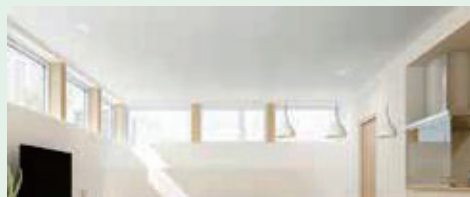
かんたんマドリモ
断熱窓 戸建用



**YKK
ap**[®]



調湿壁材 **さらりあ〜と**



調湿天井材 **クリアトーン12SII**

DAIKEN

令和6年度次世代省エネ建材の実証支援事業のポイント

事業名		令和6年度次世代省エネ建材の実証支援事業		
改修区分		外張り断熱	内張り断熱	窓断熱
補助対象	必須製品 / 工事	外張り断熱工事等（外壁）	断熱パネル、潜熱蓄熱建材のいずれか	窓（防火・防風・防犯仕様）※、玄関ドア ※Sグレードに限る
	任意製品 / 工事	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根又は天井、基礎断熱又は床断熱の断熱改修 ・窓、玄関ドア、勝手口ドア等^{*1}の改修 *性能要件を満たすこと。 ・高効率の換気システム、及び、本事業に登録されている製品（断熱パネル、潜熱蓄熱建材、調湿建材）を室内側から導入する改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・断熱材 ・窓（防火・防風・防犯仕様） ・防災ガラス窓（カバー工法窓・外窓） ・玄関ドア ・調湿建材 *本事業の登録製品であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・断熱パネル ・潜熱蓄熱建材 ・断熱材 ・調湿建材 *本事業の登録製品であること
住宅区分		戸建住宅	戸建住宅、集合住宅	戸建住宅
補助率		補助対象経費の 1/2 以内		
補助金の上限額		400 万円（1～4地域）/戸 300 万円（5～8地域）/戸	200 万円（戸建）/戸 125 万円（集合）/戸	150 万円（戸建）/戸 <small>※窓（防火・防風・防犯）・玄関ドアと任意製品を併用し改修の場合は200万円（戸建）/戸</small>
補助対象経費の下限		補助対象経費の下限はありません	補助対象経費の合計が40万円未満は補助対象外 ^{*2}	補助対象経費の下限はありません
交付決定		先着順に審査・随時採択		
公募期間		一次公募： 2024年5月7日～8月30日 二次公募： 2024年9月9日～11月29日		
要件のポイント		①外壁すべてを屋外から施工する断熱工事（外張り断熱工事等）を行う ②SIIで定めた断熱地域区分毎の外皮性能を満たすこと ③効果測定を行うこと	①本事業で登録された断熱パネル又は潜熱蓄熱建材のいずれかを用いた改修工事を行う ②断熱パネルは、室内側から施工し、施工範囲に居室を含むこと	全ての開口部を本事業で登録されたSグレードの外窓（防火・防風・防犯仕様）と玄関ドアで改修すること。

※1 第三者機関において性能評価等を実施し、カタログ等でその性能値が確認できる製品とする。また、性能値が確認できていないものについては、国立研究開発法人建築研究所で公表されている「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」第三節 熱貫流率及び線熱貫流率「付録A 住宅の平均熱貫流率算出に用いる建材等の熱物性値等」（https://www.kenken.go.jp/becc/documents/house/3-3_221001_v19.pdf）や一般社団法人日本サッシ協会のホームページ（<https://www.jsma.or.jp/>）で公表されている「わかりやすいサッシ・ドアの性能」-「住宅・建築物の省エネルギー基準の概要 BASIS 追加補綴」-「4. 開口部の性能（住宅）」にある開口部の熱貫流率を参照に最も悪い数値にて外皮計算を行い、性能要件を満たすことで補助対象としてもよい。

※2 「先進的窓リノベ2024事業」又は「子育てエコホーム支援事業」と併用する場合のみ、補助対象経費の下限は30万円/戸

令和6年度次世代省エネ建材の実証支援事業のポイント

■ 補助対象経費の算出について

● 断熱パネル、断熱材、窓、玄関ドア、調湿建材は、補助単価にて算出

内張り断熱

窓断熱

定められた補助単価に、補助対象製品の施工面積又は数量を乗じた額を、原則補助対象経費とします。

※補助単価にて算出した補助対象経費の合計が見積書による補助対象経費の合計より低いことを確認すること。

■ 断熱パネル ※ネオマ断熱ボードはAグレード

補助対象経費の算出方法	補助単価 (単位:円/㎡)	
	Sグレード	Aグレード
施工面積(㎡)×補助単価(円/㎡) ※施工面積は小数点以下を切り捨て	24,000	8,000

■ 断熱材

補助対象経費の算出方法	補助単価 (単位:円/㎡)		
	天井		床
	熱抵抗値(R値) 2.7以上	熱抵抗値(R値) 5.4以上	熱抵抗値(R値) 2.2以上
施工面積(㎡)×補助単価(円/㎡) ※施工面積は小数点以下を切り捨て	5,000	6,000	7,500

■ 防災ガラス窓

補助対象経費の算出方法	サイズ	面積	補助単価 (単位:円/窓)			
			Sグレード		Aグレード	
			カバー工法	外窓交換	カバー工法	外窓交換
窓数(窓)× 補助単価 (円/窓)	XS	0.2㎡未満	111,000		90,000	
	S	0.2㎡以上 1.6㎡未満	158,000		125,000	補助対象外
	M	1.6㎡以上 2.8㎡未満	219,000		170,000	
	L	2.8㎡以上	286,000		220,000	

■ 窓(防火・防風・防犯仕様)

補助対象経費の算出方法	サイズ	面積	補助単価 (単位:円/窓)	
			Sグレード	Aグレード
窓数(窓)× 補助単価 (円/窓)	XS	0.2㎡未満	97,000	80,000
	S	0.2㎡以上 1.6㎡未満	138,000	110,000
	M	1.6㎡以上 2.8㎡未満	192,000	150,000
	L	2.8㎡以上	259,000	200,000

■ 玄関ドア

補助対象経費の算出方法	補助単価 (単位:円/扉)	
	Sグレード	Aグレード
ドア数(扉)×補助単価(円/扉)	250,000	170,000

■ 調湿建材

補助対象経費の算出方法	補助単価 (単位:円/㎡)
施工面積(㎡)×補助単価(円/㎡) ※施工面積は小数点以下を切り捨て	7,000

● 潜熱蓄熱建材は、製品の導入費用にて算出

内張り断熱

窓断熱

潜熱蓄熱建材においては、補助対象製品の導入費用を補助対象経費とします。

補助対象経費は、「材料費」(対象製品の購入費)、「工事費」(製品の取付費等)です。

● 外張り断熱は、見積方式

外張り断熱

外張り断熱における補助対象経費は以下の表のとおりです。

経費区分	項目	
補助対象経費	設計費	・実経費を算出するための実測費 ・本事業の効果測定に要する費用
	材料費設備費	・補助対象製品の購入費
	工事費	・補助対象製品の取付費及び、その取付に必要な部材と取付費 ・補助対象製品の取付・敷設に必要な下地材等 ・補助対象製品の取付・敷設に伴う既存壁の解体撤去費(場内集積まで) ・補助対象製品以外の気密性向上に必要な部材と取付費(気密シート等) ・気流止め・通気止めの部材と取付費 ・窓設置の為の下地材と取付費

外張り断熱について

■ 外張り断熱改修の特徴 外張り断熱

- 新築と同様の高い断熱性（断熱等性能等級 5,6,7）が確保できる
- 外側から施工するので、住みながらの改修が可能

[補助の要件]

- 既存戸建住宅の外気に接する外壁全てを屋外から施工する断熱工事（外張り断熱工法等）にて改修すること。
- 住宅の外皮性能は地域区分ごとに定められた基準を満たすこと。
- 原則、既存構造材を撤去せずに施工すること。
- 本事業の要件を満たした効果測定を行い、報告すること。
- 外張り断熱改修で求められる外皮平均熱貫流率

地域区分	1	2	3	4	5	6	7	8
外皮平均熱貫流率(UA値)	0.40以下		0.50以下		0.60以下			*

*: 8地域は「屋根」又は「最上階の天井」の熱抵抗値を2.7以上・パッシブデザインの積極的採用等の条件となります。

上記を満たすネオマフォームの厚さ等については、旭化成建材までご相談ください。

■ ネオマフォームを用いた、既存の外装材を撤去した外張り断熱改修例

導入必須の製品

任意製品

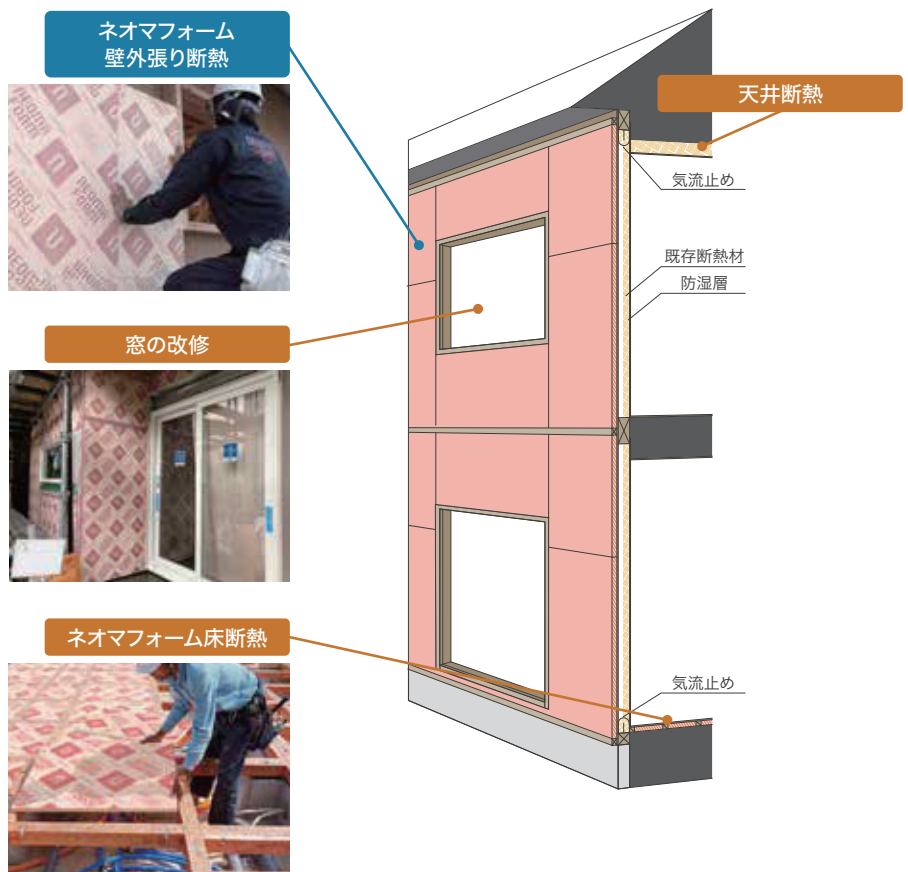
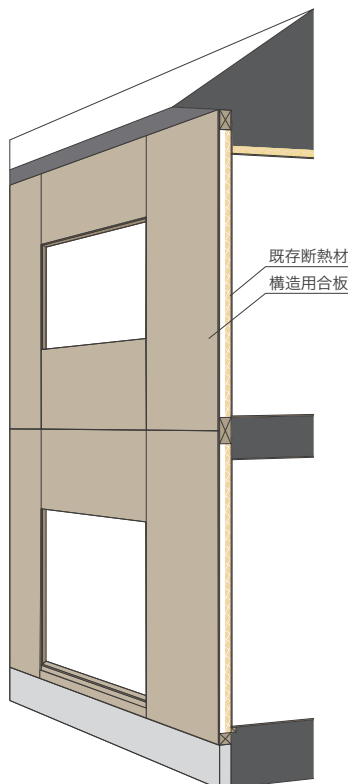
● 既存外装材を撤去

- ・ 既存外装材を撤去します
- ・ 必要に応じ断熱材が施工しやすいよう面材等で整えます



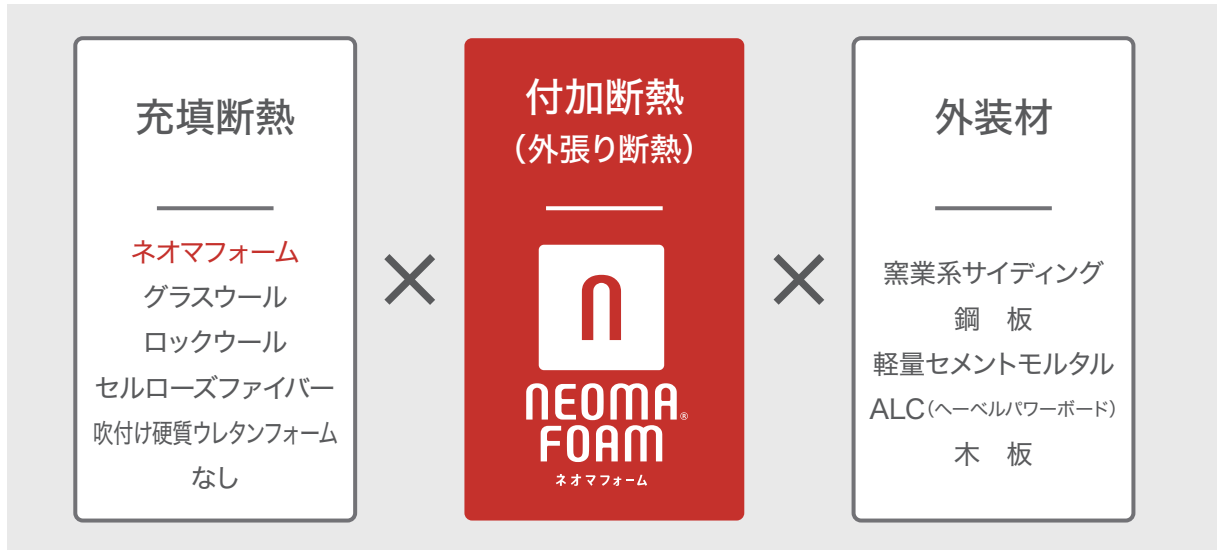
● ネオマフォームを施工

- ・ 必要に応じ気流止めを設置します
- ・ 繊維系断熱材が使用されている場合は防湿層の確認をします



■ ネオマフォーム付加断熱 (外張り断熱) は豊富な防火構造認定を取得

ネオマフォームは多様な外装材、様々な充填断熱材との組み合わせで、多くの付加断熱 (外張り断熱) の防火構造認定を取得しているため、選択のバリエーションが広がります。



すべての組み合わせの認定を取得しているわけではありません。取得認定につきましては旭化成建材ホームページにてご確認ください。



グラスウール × ネオマフォーム × 木板



ネオマフォーム × ネオマフォーム × 鋼板



セルローズファイバー × ネオマフォーム × サイディング

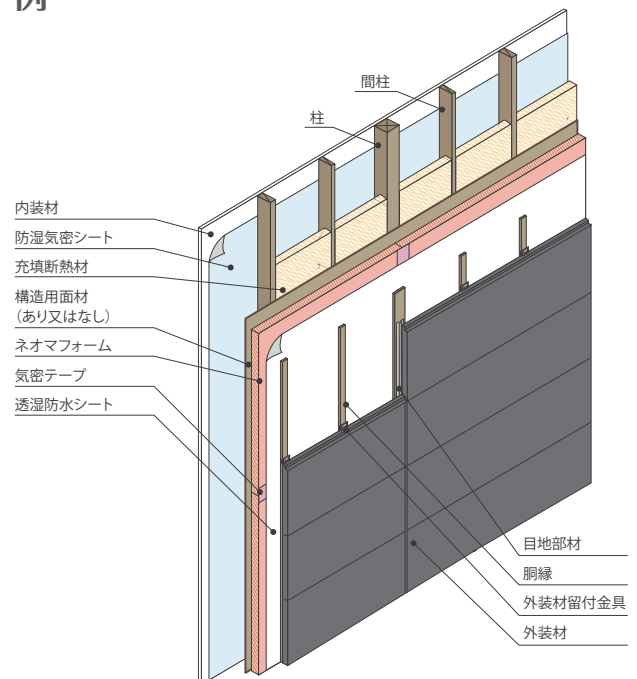
■ ネオマフォーム付加断熱 防火構造30分認定の一例

窯業系サイディング (15~26mm)

認定番号: PC030BE-3033~3037
: PC030BE-3504(7)~(12)

● 主な仕様の概要

外装材の留め方 及び張り方	金具留め 横張り*1
構造用面材	あり 又は なし
充填断熱材	・グラスウール、ロックウール*2 ・ネオマフォーム*3
内装材	せっこうボード9.5mm以上
内装材真壁対応	○



*1 PC030BE-3033~3037は外装材縦張りにも対応しています。
*2 グラスウール、ロックウール充填の場合、PC030BE-3033~3037をご使用ください。
*3 ネオマフォーム充填の場合、PC030BE-3504(7)~(12)をご使用ください。

※防耐火認定の詳細は旭化成建材ホームページより詳細をご確認ください。



内張り断熱について

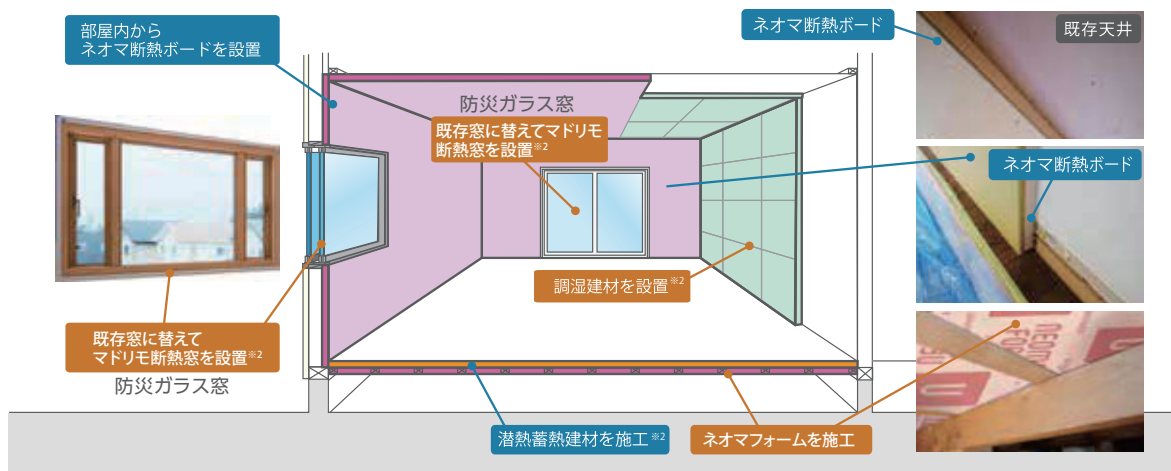
■ 内張り断熱改修の特徴 内張り断熱

- 部屋単位で施工でき、住みながらの改修が可能
- 部分改修に最適

■ 断熱パネルを用いた内張り断熱改修例 導入必須の製品 任意製品

[補助の要件]

- 施工範囲に居室を含むこと。
- 室内側から施工すること。(床下、壁の外側、天井裏から施工するものは対象としない。)
- 改修する居室等の床、壁、天井の少なくとも1部位について外気に接する全面を改修すること。



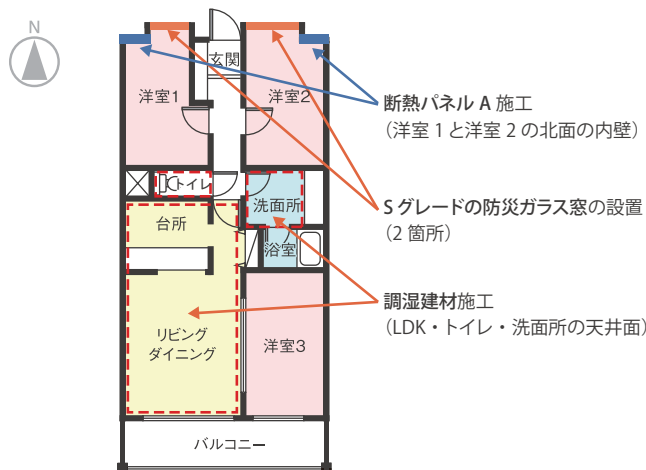
※1.ネオマ断熱ボードおよびネオマフォームFSでRC造内断熱リフォームを行う場合、既存の壁に直接施工することは、施工標準外のため使用できません。詳細は旭化成建材のパンフレットをご参照ください。
 ※2.潜熱蓄熱建材・窓・調湿建材に関しては、各メーカーへお問い合わせください。

補助金額算出の例

■ 補助単価での補助金額算出の例

① 補助単価利用例 (断熱パネル・窓・調湿建材) 内張り断熱

集合住宅(中住戸)の改修イメージ



必須：断熱パネル A
 北面(洋室1と洋室2)の内壁に断熱パネル A を施工
 ● 補助対象経費 8万円
 (断熱パネル A：補助単価@8,000円/㎡×10㎡)

任意：Sグレードの防災ガラス窓
 北面(洋室1と洋室2)の腰窓2箇所にSグレードの防災ガラス窓を設置
 ● 補助対象経費 43.8万円
 (Mサイズ：補助単価@21.9万円×2箇所)

任意：調湿建材
 LDK・トイレ・洗面所の天井全面に調湿建材を設置
 ● 補助対象経費 約20万円
 (調湿建材：補助単価@7,000円/㎡×29㎡)

(一社)環境共創イニシアチブのパンフレット令和3年度に掲載された事例を参考に一部修正、調湿建材を追加したものです。施工部位・金額は一例であり、実際の工事金額・補助金額を約束するものではありません。

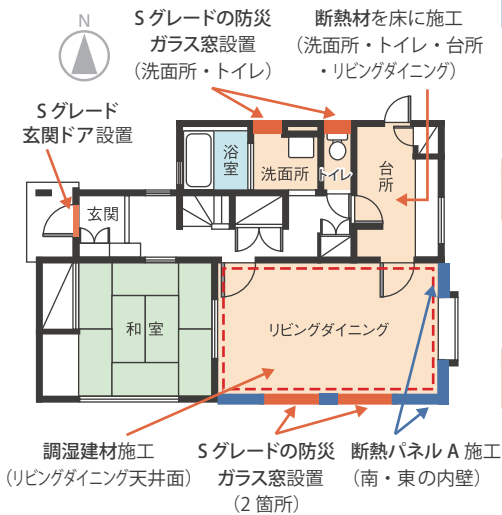
補助対象経費の合計 約71.8万円
 ⇒【補助金額】 約35.9万円

補助金額算出の例

② 補助単価利用例(断熱パネル・断熱・窓・玄関ドア・調湿建材)

内張り断熱

戸建住宅の改修イメージ



必須：断熱パネル A
 リビングダイニング南面と東面の内壁に断熱パネル A を施工
 ● 補助対象経費 12 万円
 (断熱パネル A：補助単価@8,000 円/㎡×15 ㎡)

任意：断熱材
 リビングダイニング、台所、洗面所、トイレの床に断熱材を施工
 ● 補助対象経費 25.5 万円
 (断熱材：補助単価@7,500 円/㎡×34 ㎡)

任意：S グレードの防災ガラス窓
 リビングダイニング南面のテラス窓 2 箇所に S グレードの防災ガラス窓を設置
 ● 補助対象経費 57.2 万円
 (L サイズ：補助単価@28.6 万円×2 箇所)

任意：S グレードの防災ガラス窓
 洗面所・トイレに S グレードの防災ガラス窓を設置
 ● 補助対象経費 31.6 万円
 (S サイズ：補助単価@15.8 万円×2 箇所)

任意：調湿建材
 リビングダイニングの天井全面 (12 畳) に調湿建材を施工
 ● 補助対象経費 14 万円
 (調湿建材：補助単価@7,000 円/㎡×20 ㎡)

任意：玄関ドア
 玄関ドアを S グレード断熱玄関ドアに交換
 ● 補助対象経費 25 万円

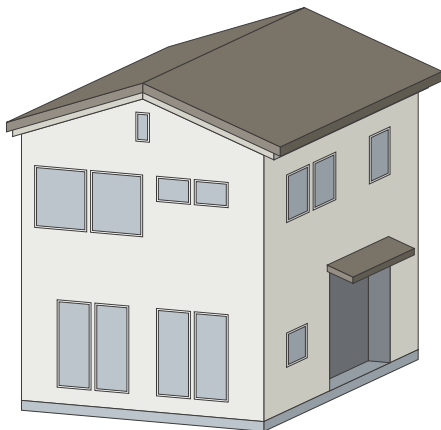
補助対象経費の合計 165.3 万円
 ⇒ **【補助金額】 約 82.65 万円**

(一社) 環境共創イニシアチブのパンフレット令和 3 年度に掲載された事例を参考に作成しています。施工部位・金額は一例であり、実際の工事金額・補助金額を約束するものではありません。

③ 外張り断熱の補助金額算出の例

外張り断熱

外張り断熱の改修イメージ (6 地域の例)



必須：外壁外張り断熱
 施工面積 150.73 ㎡
 ネオマフォーム
 ● 補助対象経費
 材工費 約 165.2 万円

任意：床断熱・基礎断熱
 施工面積：45.13 ㎡
 ネオマフォーム
 ● 補助対象経費
 材工費 約 59.6 万円

任意：外窓交換 (はつり工法)
 窓数：15
 APW330
 ● 補助対象経費
 材工費 約 242.3 万円

任意：天井断熱
 施工面積：57.93 ㎡
 ネオマフォーム
 ● 補助対象経費
 材工費 約 106.7 万円

任意：玄関ドア
 数量：1
 ヴェナート D30
 ● 補助対象経費
 材工費 約 43.6 万円 (税別)

任意：高効率換気システム
 台数：2
 ● 補助対象経費
 材工費 約 20.9 万円

設計費
 ● 補助対象経費 14 万円

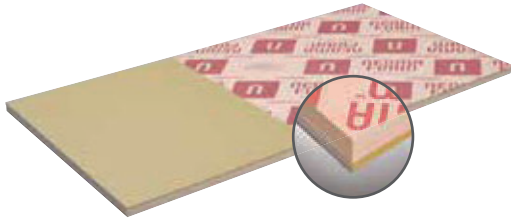
補助対象経費の合計 652.3 万円
 ⇒ **【補助金額】 300 万円 (上限額)**

・パースは見積内容と異なります。
 ・施工部位、金額は一例であり、実際の工事金額を約束するものではありません。

■ ネオマ断熱ボード

住みながらの断熱改修を可能にします

ネオマ断熱ボード。



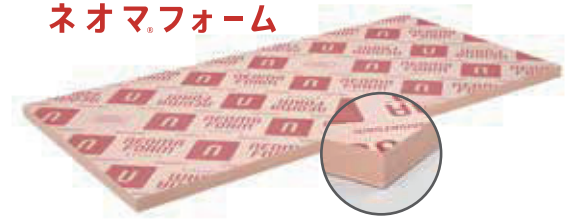
ネオマ断熱ボードは、石膏ボードとネオマフォームの複合板です。

■ ネオマフォーム

長期にわたり高い断熱性能を維持します

NEOMA.FOAM

ネオマフォーム



現場で切断が可能

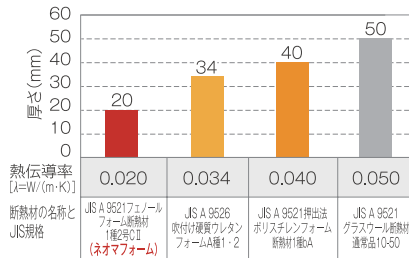
裏面は全面が断熱材なので、現場合わせでの切断加工やパネルに任意の位置での釘打ちが可能。



ネオマフォームの特長

高性能

トップクラスの断熱性能を持つネオマフォーム。壁厚さを抑えてすっきり納めることが可能。



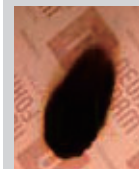
同断熱性能厚さ比較[熱抵抗1.0(m²·K)/W]

安全・安心

ネオマフォームは熱に強いフェノール樹脂。火に当たっても炭化し、燃焼時の発生ガスも少ない。石膏ボードとの複合品「ネオマ断熱ボード」は準不燃材料認定品 (QM-0825) です。



燃焼性比較実験



フェノールフォーム



他素材の例

内張り断熱の場合

■ 旭化成の令和6年度 次世代省エネ建材の実証支援事業対象製品 (導入必須の製品)

製品名	内蔵される断熱材			代表される断熱パネル		厚さ [mm]	SII登録番号	断熱パネル補助単価	
	品番	断熱材の種類	熱伝導率 [W/(m·K)]	熱抵抗 ^{※2} [(m ² ·K)/W]	断熱材の面積割合 [%]			グレード	m ² 単価 [※]
ネオマ断熱ボード	RS-20 ^{※1}	フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ	0.020	1.04	100	29	JP030001A	Aグレード	8,000円/m ²
	RS-25	フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ	0.020	1.29	100	34	JP030002A		
	RS-30	フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ	0.020	1.54	100	39	JP030003A		

※1 ネオマ断熱ボード RS-20 は、2024年10月1日受注分より販売中止となります。 ※2 石膏ボードの断熱性能を加味した、本支援事業の対象商品として登録した値です。
※石膏ボードの厚さが異なるネオマフォーム FS も対象商品として登録されています。 ※本事業に対象製品については、SIIのホームページにて必ずご確認ください。

※断熱材の厚さにかかわらず同じ単価です。

■ 旭化成の令和6年度 次世代省エネ建材の実証支援事業対象製品 (任意製品)

製品名	断熱材の種類	熱伝導率 [W/(m·K)]	SII登録型番	断熱材補助単価			
				部位	必要熱抵抗値 (R) 値	m ² 単価	ネオマフォームの最低必要厚さ
ネオマフォーム	フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ	0.020	JH021111	天井	2.7以上	5,000円	60mm
					5.4以上	6,000円	110mm
				床	2.2以上	7,500円	45mm

〈注意事項〉

- ▲このパンフレットは、令和6年度 次世代省エネ建材支援事業およびネオマ断熱ボード、ネオマフォームに関する一部を紹介したものです。
- 木造の建築物に施工する場合、ネオマ断熱ボードの適用範囲 (部位、下地、仕上等) および施工方法等の詳細に関して、「ネオマ断熱ボード施工マニュアル (木造用)」をご参照ください。特に、真壁への施工については、大壁とは桝木の設置など施工方法が異なりますので、必ずご確認ください。
- RC造の建築物について、ネオマ断熱ボードおよびネオマフォーム FS で内断熱リフォームを行う場合、既存の壁に直接施工することは、施工標準外のため使用できません。ネオマ断熱ボードの適用範囲 (部位、下地、仕上等) および施工方法等の詳細に関しては、別途お問い合わせください。
- ネオマ断熱ボードは、1枚あたり約12.6kgあります。天井にお使いの場合は下地の強度を確認したうえで施工してください。
- ネオマ断熱ボードの詳細については、「ネオマフォーム一般建築向けおよび産業資材向け総合カタログ」をご参照ください。
- ネオマフォームの詳細については、「ネオマフォームカタログ」をご参照ください。
- ご使用に当たっては、安全確保及び関連法規の順守をお願い致します。
- 記載内容の仕様、外観等は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 印刷物と実物とは多少外観が異なることがありますので、ご了承ください。

かんたんマドリモ 断熱窓 戸建用



新しく取付けられる窓のシリーズ



Point1 外壁を壊さない

- 施工は約2時間～半日*で完了。
- 騒音やホコリも抑えられます。

Point2 選べる室内施工、室外施工

- 室内施工なら2階の窓でも足場などムダなコストが不要です。

Point3 窓種の変更が可能

- 今の窓がどこのメーカーのものでもOK。
- 開かない窓を開く窓に、窓種の変更が可能です。
- 雨戸や番格子も残したまま取付けられます。
- 連窓・段窓の対応も可能です!

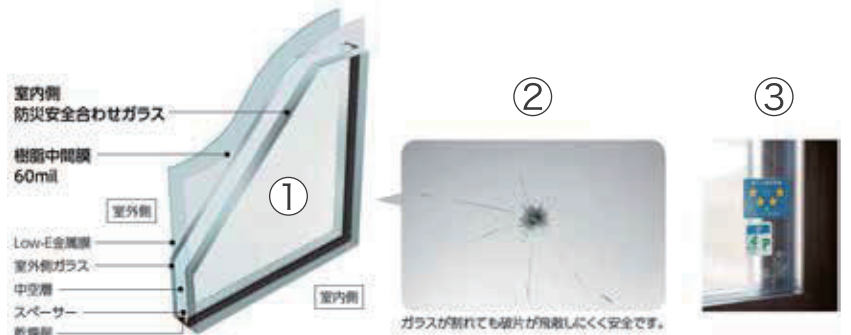
「マドリモ」が省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」を受賞

「マドリモ」は、既設窓はそのままに、新しい窓を被せて取付けるカーバー工法を採用。足場や外壁工事が不要で施工時間も短縮でき、断熱性能の高い樹脂窓へのリフォームが可能です。単層アルミ樹脂複合窓を基準基準率0.91W/m²・Kのトリプルガラス樹脂窓にリフォームすれば、窓からの熱流出を約86%削減できるなど、既設住宅の断熱化の促進が期待されるとの評価を受けました。

防災ガラス窓

外窓交換、カバー工法窓用

- ① 複層ガラス、Low-E複層ガラスの2種類
- ② ガラスが割れても飛散しにくく安全
- ③ 窓外側にも防犯マークが見えるため
ガラス破りに対する抑止効果があります



断熱玄関ドア

業界トップクラスの断熱性能で、住まい全体を快適に。

YKK AP のイノベスト 断熱玄関ドア

高断熱玄関ドア イノベスト
InnoBest D70
樹脂複合枠仕様
扉表面材：高耐候天然木

高断熱玄関ドア イノベスト
InnoBest D50
樹脂複合枠仕様
扉表面材：化粧鋼板

高断熱玄関ドア イノベスト
InnoBest D50
型材断熱枠仕様
扉表面材：化粧鋼板

※本ページの製品は、YKK AP 製です。詳細については YKK AP お客様相談室にお問い合わせください。

YKK AP株式会社 〈注意事項〉

- 改良のため予告なく商品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 商品の色は、印刷特性上実物と多少差が出ます。ご了承ください。
- 本紙上で使用する「マドリモ」、「かんたんマドリモ」、「プラマードU」、「InnoBest」、「イノベスト」は YKKAP (株) の出願・登録商標です。

各部屋におすすめのDAIKENの調湿建材

●リビングの壁・天井



●寝室の壁・天井



●サニタリーの壁・天井



●このほかにもダイニングキッチンや玄関まわり、トイレの壁や天井にもおすすめです！

調湿建材で住まいの「湿気の悩みを解消」して快適に！

DAIKENの調湿建材 補助対象製品 (補助単価：上限 7,000 円/㎡)

SII登録型番	シリーズ名又は製品名	製品サイズ (単位:mm)			使用部位
		W	H	厚さ	
JC011802	さらりあ〜と シンプルクリーン	303	606	6	壁
JC011803	さらりあ〜と セレクトタッチ	303	303	6	壁
JC011804	ダイロートン健康快適天井材 クリアートン12SⅡ	303	606	12	天井
JC011805	ダイロートン健康快適天井材 クリアートン12SⅡラインアート	303	606	12	天井
JC011808	ダイロートン健康快適天井材 クリアートン12SⅡトイレ天井	303	910	12	天井
JC011812	さらりあ〜と シンプルパレット	303	606	9	壁

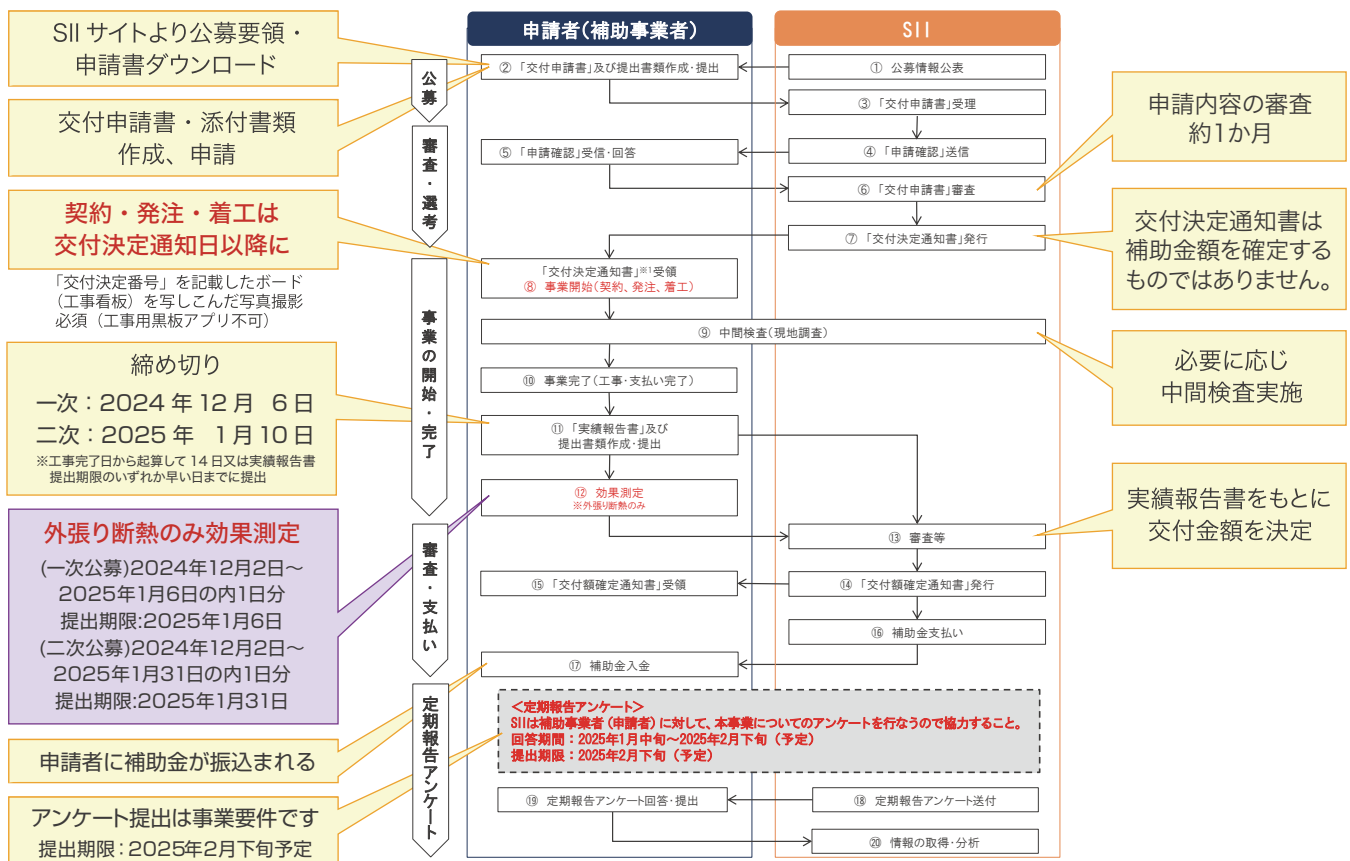
※) JC011803 (さらりあ〜とセレクトタッチ) は、2024年6月生産中止品となります。

<調湿建材の補助要件>

- ①調湿建材単独では補助の対象になりませんので、必ず必須製品（断熱パネルまたは潜熱蓄熱建材）を用いた改修と同時に行ってください。
 - ②調湿建材は室内側から施工してください。
 - ③吸放湿を妨げない適切な内装仕上げとしてください。
(調湿建材の表面に、吸放湿を妨げる塗装や透湿しないシート等を上張りしないでください)
- 詳しい要件等は、(一社)環境共創イニシアチブのホームページでご確認ください。

申請方法

申請の流れ



申請方法

申請書類

書類名	様式	外断 外張り断熱	内断 内張り断熱	窓断 窓断熱	ファイル名 ファイル形式
① 交付申請書	定型様式1	○	○	○	1 交付申請書〇〇部.xlsx (Excelファイル)
② 暴力団排除に関する誓約事項 役員名簿(法人申請のみ)	別紙 別添	○	○	○	
③ 明細書	定型様式2	○	○	○	
④ 総括表	定型様式3	○	○	○	
⑤ 誓約書	定型様式4	○	○	○	
⑥ 個人情報の取得と利用について	定型様式5	○	○	○	
⑦ 手続代行委任状 (申請者の代わりに代行者が申請する場合のみ)	定型様式6	○	○	○	
⑧ 見積書	自由	○	※1参照 (※11に該当する場合、提出要)	○	2 見積書〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑨ 建築図面等	平面図等	自由	○	○	3 図面〇〇部.pdf (PDFファイル)
	立面図	自由	○	○	
	矩計図・断面図	自由	○	○	
	展開図・伏図	自由	○	○	
	求積表	自由	○	○	
⑩ 申請者確認書類	個人申請 本人確認書類 法人申請 法人登記事項証明書 建物登記事項証明書	自由	○	○	5 申請者確認〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑪ 外皮計算書及び性能値を確認できる書類	自由	○	○	○	6 外皮計算〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑫ 設計チェックシート・納まり断面図 (現場で断熱パネルとする真正断熱材を導入する場合のみ)	自由	○	○	○	7 断熱パネル〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑬ 設計チェックシート (潜熱蓄熱建材を導入する場合のみ)	自由	○	○	○	8 潜熱蓄熱建材〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑭ 居室の断熱性能が確認できる書類 (潜熱蓄熱建材を導入する場合のみ)	自由	○	○	○	9 断熱パネル〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑮ 高効率換気システムの要件が確認できる書類 (高効率換気システムを導入する場合のみ)	自由	○	○	○	9 換気システム〇〇部.pdf (PDFファイル)
⑯ その他書類 (上記に該当しない書類がある場合のみ)	自由	○	○	○	10 その他〇〇部.pdf (PDFファイル)

※1：必要な場合
・潜熱蓄熱建材の導入
・利益排除に該当
・見積書による補助対象経費の合計が補助単価で算出した補助対象経費の合計より低い場合

窓及び玄関ドアのみ改修の場合は不要

外張り断熱改修の場合に必要

潜熱蓄熱建材の場合に必要

申請書の作成・送付について

- ① SIIホームページ (<https://sii.or.jp/>) 内「令和6年度次世代省エネ建材支援事業」 (https://sii.or.jp/meti_material06/) より申請書式(エクセル)をダウンロードします。



明細書(定型様式2)
断熱パネルの記入例
※イメージです。実際の申請入力画面と異なることがあります。

開いたエクセルのタブから目的のタブを探し、入力します。

明細書に入力した内容に基づいて補助対象経費が自動計算されます。

- ② パソコンでファイルを開き入力。項目毎にタブとなっています。また、記入例を見ながら入力できます。

- ③ 申請書類をE-mailにて送付します。

- ・メール件名: 交付申請書(〇断)〇〇部
- ・提出先E-mailアドレス: jisedai-shinsei@sii.or.jp

※申請書類提出後SIIより受信した旨の通知が自動返信されますので必ず確認します。

※申請にあたり不明点等はSII(一社 環境共創イニシアチブ 次世代支援事業室)へ電話で問い合わせることができます。(03-5565-3110) また、ホームページ(https://sii.or.jp/meti_material06/)を参考にします。

断熱パネル・ネオマフォームのお問い合わせは

旭化成建材株式会社 <https://www.asahikasei-kenzai.com/>

本社	〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング	TEL.03-3296-3531
札幌	〒060-0002 札幌市中央区北二条西1丁目1 マルト札幌ビル	TEL.011-261-5443
仙台	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-1-1 仙台ファーストタワー	TEL.022-223-8171
名古屋	〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ	TEL.052-212-2251
大阪	〒530-8205 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル	TEL.06-7636-3838
福岡	〒810-0012 福岡市中央区白金1-20-3 紙与薬院ビル	TEL.092-526-2107

断熱窓&断熱玄関ドアのお問い合わせは



実物をご覧いただけるショールーム

札幌	〒860-0832 札幌市中央区北3条東4丁目1-10	TEL.0120-4134-55
新宿	〒812-0018 渋谷区代々木2-1-5 JR南新宿ビル 8F	TEL.0120-32-4134
横浜	〒761-0301 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー 34F	TEL.0120-47-4134
新潟	〒734-0014 新潟市中央区紫竹山5-1-11	TEL.0120-78-1134
金沢	〒530-0017 金沢市鞍月東2丁目11番地	TEL.0120-79-4134
静岡	〒450-6413 静岡市駿河区曲金7-1-6	TEL.0120-75-0202
名古屋	〒422-8006 名古屋市中村区名駅3丁目28-12 大名古屋ビルヂング 13F	TEL.0120-52-4134
大阪	〒920-8201 大阪市北区角田町8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー 20F	TEL.0120-62-4134
広島	〒950-0914 広島市南区宇品西4-1-36	TEL.0120-64-4134
高松	〒220-8134 高松市林町 2547-3	TEL.0120-88-4134
福岡	〒151-0053 福岡市博多区住吉1-2-25 キャナルシティ・ビジネスセンタービル 3F	TEL.0120-71-4134
熊本	〒060-0033 熊本市中央区萩原町17-53	TEL.0120-83-1134

商品に関するお問い合わせは **YKK APお客様相談室** まで

一般のお客様

建築・設計関係者様

☎ 0120-20-4134 **☎ 0120-72-4134**

※受付時間/月~土 9:00~17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

調湿建材のお問い合わせは

大建工業株式会社 <https://www.daiken.jp/>

実物をご覧いただけるショールーム

札幌	〒060-0033 北海道札幌市中央区北3条東4丁目1-10	TEL.011-207-4440
仙台	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ 1F	TEL.022-742-5610
新宿	〒151-0053 渋谷区代々木2-1-5 JR南新宿ビル 7F	TEL.0570-070-322
金沢	〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目11番地	TEL.076-254-5882
名古屋	〒450-6413 名古屋市中村区名駅3丁目28-12 大名古屋ビルヂング 13F	TEL.052-582-5700
大阪	〒530-0017 大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース 20F	TEL.06-6367-3950
広島	〒734-0014 広島市南区宇品西4-1-36	TEL.082-505-1540
高松	〒761-0301 高松市林町 2547-3	TEL.087-869-7811
福岡	〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25 キャナルシティ・ビジネスセンタービル 3F	TEL.092-235-0111

「調湿建材」に関するお問い合わせは **DAIKENお客様センター** まで

0120-787-505 受付時間：平日9:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります)

補助金についてのお問い合わせ先

SII 一般社団法人 環境共創イニシアチブ 次世代建材担当

☎ 03-5565-3110 ※受付時間は平日の10:00~17:00です。

🌐 https://sii.or.jp/meti_material06/